

学部授業

東北大学農学部に入学した1年生は「陸圏コミュニケーション論」という必修授業を受講することになります。ここでまず、農学やフィールド科学の一環として、リモートセンシングや空間情報科学について学びます。1,2年生の授業は共通教育が中心ですが、農学部の専門科目の授業もあります。

1年生から2年生に進級するときに、コース選択があります。経済コースと植物コースを選択した3年生を主な対象として「広域資源調査学」が開講されます。経済コースでは農業経済について、植物コースでは植物科学について広く学びます。

4年生に進級すると、研究室に配属されます。リモートセンシング関係の研究は経済コースのフィールド社会技術学分野でおこなわれています。

大学院について

博士課程前期2年の課程入学試験は、8月と1月の年2回おこなわれます。他大学や他専攻からの受験も歓迎します。受験の前に指導教員に相談してください。

研究内容

リモートセンシング・空間情報科学の農業分野への応用研究をおこなっています。近隣のフィールドへの野外調査もおこないます。



衛星画像の解析例
(仙台市の農地)

(一社) 日本リモートセンシング学会 大学研究室紹介

東北大学農学部

フィールド社会技術学分野

複合生態フィールド制御部

研究室HP: <http://www.agri.tohoku.ac.jp/fieldscitech/>

所在地: 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1

指導教員: 米澤千夏

E-mail: fieldscitech@g-mail.tohoku-university.jp



東北大学